**日本神経化学会優秀賞（新設）・奨励賞応募要項**

日本神経化学会では神経化学分野で活躍する優秀な研究者を対象に、日本神経化学会優秀賞・奨励賞候補者を募集致します。下記の事項を注意深くお読みいただき、奮ってご応募ください。

なお、2014年度の受賞者の発表と授賞式は第57回日本神経化学会大会（奈良県奈良市）の会期中に行います。各受賞者は「神経化学」誌にご自身が書かれた総説を掲載することができます。優秀賞受賞者には副賞が贈られ、第57回日本神経化学会大会で研究成果を発表していただくとともに、次年度の大会でシンポジウムの企画をしていただくことができます。

1. **候補者の対象**

本会の会員歴3年以上（応募締切までに3年満了以上）、研究歴3年以上、2014年4月1日現在、優秀賞は満45歳未満の方で特に神経化学の進歩に寄与する顕著な研究を発表した方に、また、奨励賞は原則として満35歳未満の方で日本神経化学会の将来を担うと期待される若手の方に授与されます。

1. **応募方法**

原則的に自薦とします。申請希望者は以下の書類を下記事務局へ必ず簡易書留（宅配便も可）にて送付して下さい。なお、応募書類は返却しません。

１）研究の概要

　　申請研究の概要を＜研究題目（和英両方のタイトルをつけて下さい）＞＜背景・目的＞＜結果＞＜学術的意義・特色・独創的な点＞＜下記４）の主要論文におけるご自身の役割＞＜自己アピール＞に分けて、A4用紙3枚以内に記入して下さい。

　　　２）申請者の履歴

　　　　　大学卒業からの履歴を記載して下さい。学位取得者はその種類、取得年月日、取得機関も明示して下さい。また、過去５年程度の日本神経化学会大会における発表歴を必ず記載して下さい。なお、他の受賞歴がある場合にはその詳細を記載して下さい。

　　　３）業績目録

英文原著、英文総説、和文原著、和文総説に分けて、全著者名、発表年、タイトル、雑誌名、巻、開始および終了ページを記入して下さい。申請者名は太字にするか、下線を引いて下さい。学会の抄録や要旨、Proceedingsなどは含めず、業績目録の書式は”Journal of Neurochemistry”の投稿規定に準じるようにして下さい。

４）選考に関連する主要論文の別刷り

別刷り（3編以内）を8部ずつ添付して下さい。

　　　５）奨励賞応募者で、対象年齢を超過する者は、出産・育児休暇あるいは医師の臨床研修期間等を証明する書類を提出のこと。

1. **選考方法**

選考委員会による書類審査で、原則として1名の優秀賞受賞者、若干名の奨励賞受賞者を選考委員会において選出します。

本年度選考委員は以下の通りです。

加藤　忠史（委員長／理化学研究所）

今泉　和則（広島大学大学院）

小泉　修一（山梨大学大学院）

佐藤　真　（奈良先端科学技術大学院大学）

新田　淳美（富山大学大学院）

道川　誠　（名古屋市立大学）

森　　則夫（浜松医科大学）

* 「選考委員は自らが所属する研究室からの自薦者についてはその　審査にあたらない（優秀賞・奨励賞内規6.）と定められております。
1. **応募締切**

2014年5月30日（金）必着

1. **応募書類の送付先**

〒160-0016　新宿区信濃町35　信濃町煉瓦館

一般財団法人国際医学情報センター内

日本神経化学会　優秀賞・奨励賞選考委員会

TEL：03-5361-7107　FAX：03-5361-7091